

この山に登ろう⑫

いずも えぼし やま ごりょう
出雲烏帽子山 1225.1m、**御陵** 1264m、
 いけ だん たて えぼし やま
池ノ段 1279.5m、**立烏帽子山** 1299m、
 りゅうおうざん
竜王山 1255.8m (比婆山連峰)



立烏帽子山から池ノ段を望む

庄原市

広島県山岳連盟 事業部長 **松島 宏**

広島県で最も自然が豊富で登山愛好者のために整備されているお薦めの場所は？と尋ねられれば、迷わずに比婆山と答えます。それくらい完璧です。中心は六ノ原です。公園センター（ホテル）があり、キャンプ場が整備されています。広い無料駐車場があります。冬季はスキー場も併設されます。四季を通じて自然を楽しめます。登山道は整備されて広く、道標も豊富です。ホテルの料理も比婆牛や溪流魚、地産の新鮮な野菜をふんだん

にを使って、とても美味しいと評判です。

さて、前回紹介した三山（毛無、伊良谷、牛曳）以外の5座を紹介します。主稜線に八つのピークが連続しています。出雲烏帽子山の西に大膳原を隔てて吾妻山が鎮座し、九つの峰を総称して「比婆山連山」と呼んでいます。

今回は六ノ原から出雲峠に登り、立烏帽子山、竜王山まで縦走し笹尾根を通して六ノ原に下りてくるコースを紹介します。距離が長いので中級コースですが素晴らしい自然が勇



青線は磁北線 東西約 500 m 間隔 長さ約 1km に設定



写真1：公園センター



写真2：出雲峠から毛無山を望む



写真3：出雲烏帽子山から御陵を望む

気づけてくれますので頑張って歩いてみてください。トータルで正味5時間、ゆっくりと6～8時間かけて楽しんでください。

県民の森公園センターの駐車場、ホテル(写真1)から橋を渡り林道に沿って西に登っていきます。山荘旧「若人の家」を過ぎるとキャンプ場です。ここから登山道が始まります。谷沿いに傾斜の緩い快適な道が出雲峠まで続きます。素晴らしい溪畔林です。森林浴だけなら出雲峠往復でも充分です。ゆっくり歩いて50分です。ここには水場、トイレ、雨宿りできる東屋があります。峠は草原状で季節によって様々な草花が咲き乱れます(写真2)。

出雲峠から南西に杉の植林を登っていきます。しばらく進むと右に大きなブナの木と出会い、そこから自然のブナ林が続きます。途中谷を横切りますが美味しい水が出ています。お土産に汲みましょう。出雲烏帽子山まで40分です。

出雲烏帽子山の頂上は伐採された広場です(写真3)。北に毛無、伊良谷、牛曳の三山が見え、頂上の西の岩に登れば吾妻山が翼を広げたようにそびえたっています。

南に向かって御陵を目指します。鞍部からブナ林は極相となり太くて大きなブナが迎えてくれます。この鞍部から公園センターに下山するルートがあります。

出雲烏帽子山から御陵まで30分。イザナミノミコトの墓といわれる巨岩とブナがまっつってあります(写真4、5)。素晴らしいブナ林の尾根を南に20分下ると越原越です。ここから六ノ原まで60分で下れます。

峠から南に登っていきます。すぐに立烏帽子山の駐車場にトラバースする道と別れ、ブナの森を登ります。30分で伐採された池ノ段の頂上です(写真6)。三角点は南西にもう200m先です。比婆山連山で最も眺望の良いピークです。比婆山連山の全てと、遠く大山まで見渡せます。東の鞍部に下り、登れば立烏帽子山、比婆山の最高峰です。駐車場に下りるとパイオトイレと東屋があります。ここから竜王山まで往復1時間、なだらかな尾根です。林道が並走しています。

立烏帽子山駐車場からは北東に伸びる笹尾根を下って行きます。六ノ原までは尾根の西側に少し植林が混ざりますが、素晴らしいブナ林が六ノ原まで続きます。展望園地という展望台で北の三山を眺めて公園センターに下山します。公園センターのお風呂で汗を流しましょう。

六ノ原公園センター→(50分)→出雲峠→(40分)→出雲烏帽子山→(30分)→御陵→(20分)→池ノ段→(20分)→立烏帽子山→(15分)→駐車場→(竜王山往復60分)→(40分)→展望園地(20分)→六ノ原

(まつしま ひろし)



写真4：御陵



写真5：御陵の門もんとうが
聖域の門のような一對のイチイの巨木。



写真6：池ノ段から立烏帽子山を望む